

保護者各位

大分舞鶴高校生徒指導部

## 自転車事故の撲滅・自転車運転マナーの向上について

○昨年度、本校では25件の自転車事故が発生し、そのうち病院を受診した事案が20件ありました。幸い長期にわたる入院や相手に大けがをさせる事故はありませんでしたが、ひとつ間違えれば自分の命のみならず他者の命をも奪ってしまうような大事故につながる可能性も否定できません。

○今年度も既に7件の自転車事故が報告されており、地域の方から自転車運転マナー（併進やとび出しなどの危険運転、高齢者や小学生との接触の恐れ）についてのご指摘も3度いただいています。

○次の表は昨年度の本校の自転車事故の内訳です。朝登校中に他校の生徒等と接触事故を起こしたケースが全体の約1/3を占めています。これらの事故は、スピードの出しすぎにより、避けることができずに衝突したものが大多数です。また、夕暮れ後に自動車の右左折に巻き込まれた事故が5件発生しているのも特徴的です。夕暮れ後の自動車との接触事故のリスクを軽減するには自転車側は点灯を確実に行うことが必要です。

〔令和3年度の本校の自転車事故の内訳〕

	自損事故	他の自転車との接触	停車中の自動車への追突	自動車側の過失	計
朝登校中	4	8	1	2	15
放課後	1	2	1	5	9
休日			1		1
計	5	10	3	7	25

※自損事故・・・歩道の段差にタイヤをとられる。マンホールの蓋ですべる。

※他の自転車との接触・・・他校生、中学生。

※自動車側の過失・・・駐車場からの確認不足。交差点での右左折確認不足。

○このような状況を踏まえ、自転車運転については、次の点について指導してまいります。

- ・朝登校時のスピードダウン〔今年度重点〕
- ・日没後の点灯〔今年度重点〕
- ・ヘルメットの常時着用
- ・スマホ、イヤホン等を利用しながらの運転の禁止
- ・併進の禁止

○生徒自身の命を守るため、他者の命を守るため、生徒と家族の人生を守るための自転車事故の撲滅、自転車運転マナーの向上について、ご家庭でもお話いただき、毎日の登校時には安全運転を呼びかけていただきますようお願いいたします。